

台湾における初等美術教育の教材について

福田隆眞 劉佳雯*

On the Learning Materials of Art in Primary School in Taiwan

FUKUDA Takamasa and LIU Chan Wen

(Received September 26, 2003)

はじめに

台湾においても近年、教育課程の改訂が進められており、美術教育も教科の枠組、教育内容が変わりつつある状況にある。教科の統合が進められており、美術教育は現在は「生活」「美術」「芸術と人文（視覚芸術）」といった科目名で実施されている。これは移行期にある現在、混在しているからであり、新しい教育課程の完全実施後は小・中学校においては「芸術と人文」という科目名で統一される。本稿では移行期の台湾で使用されている教科書の内容を記述し、教材の特徴と美術教育の意義を述べる。

I 教育課程の基準

台湾において近年は小中学校の一貫教育が進められており、教育課程も九年一貫の要綱が示されている。これは小中学校の教育内容の構造化と弾力化を特色とするもので、全体としては次のように示されている。¹⁾

- 1 教育課程の編成は、国民が必要とする基本能力を培うことに重心を置く。
- 2 従来の教科に代えて学習領域を設定し、統合的な教育課程へと移行する。
- 3 学校を中心とした教育課程の発展のために、学校と教師に自主的な指導の権限を与える。
- 4 教科書に依存せず、児童生徒の関心や能力に応じて、教材や授業を組み立てていくことが重要である。
- 5 課程、指導、評価を緊密に連携しなければならない。
- 6 国際化の傾向に対応して、小学校5学年から英語などの外国語教育を導入する。
- 7 児童生徒の負担を軽減するため、各学年の授業時間を減らす。
- 8 従来の中央集権式の教育課程から開放させ、教師や学校、地方などに権限を与える。

このように学校教育での運用の弾力化が示されている。教科という考え方も学習領域として柔軟に対応している。また、内容の軽減が実施されてきていた。全体的な考え方ではわが国の教育課程の改訂に共通するものがある。

従来、美術教育は小学校では「美勞」、中学校では「美術」という教科名で実施されており、小学校1、2学年では「生活」の教科に美術教育の内容が含まれていた。改訂後は小学校1、2学年では従来どおり「生活」で3学年以降は「芸術と人文」の科目名で実施される。教育課程全体が統合の方向にあり、従来の教科も統合された学習領域となり、言語、保健と体育、数

* 山口大学大学院教育学研究科修士課程

学、社会、芸術と人文、自然と生活科学、総合活動の7つとなる。

II 小学校美術教科書の題材例

現在、教育課程が移行期にあるので、新しい教科名での美術教育の教科書はまだ刊行されていない。そこで、ここでは旧来の教育課程に基づいた教科書の題材を取り上げ、内容の紹介とする。小学校1学年では「生活」2学年以降は「美勞」である。各学年が上下に分かれている。²⁾

1 第一学年

国民小学校 生活 第一冊 (1上)

第1単元 私たち一年生になった

1. 学校へ行く：生活 (自己紹介・あいさつ・校内を知る)、音楽 (歌を歌う)
2. 一緒にいった時 (新しい友達を作ろう)：図画 (自画像)、音楽 (踊りながら歌を歌う)、遊ぶ (砂や土の遊び・シャボン玉の遊び)、音楽 (シャボン玉の歌を踊りながら歌う)
3. また明日 (学校が終わって、帰る途中)：生活 (交通規則を守る)、音楽 (木魚を使いながら歌を歌う)、図画工作 (段ボールで車・信号などを作って、実際にみんなと一緒に交通規則を認識する)

第2単元 キャンパスの探索

1. 動物と一緒に友達になろう：自然 (小動物の特徴を観察する)、図画工作 (気にいった動物を絵に描いて、粘土で作る)、音楽 (ウサギを真似しながら歌を歌う)
2. 大自然にふれあい：自然 (校内にある植物を観察しながら認識する)、図画工作 (葉っぱを使ってお面や貼り絵を作る)、音楽 (紅葉の歌を歌いながら踊る)

第3単元 私の家

1. 私の家族：生活 (私の家族と日常生活を紹介する)、音楽 (民歌「中国語・台湾語・客家語」を歌う)
2. 大きい手は小さな手を引っ張る (親が子どもに教えること)：生活 (日常生活中、お互いに家事を手伝うことや家族に大切すること)、図画工作 (自分の家のイメージを描く)
3. 様々な家：生活 (私の住まいを知り、昔の人の住まいも知る)、音楽 («おじいさんの昔の住まい」の歌を歌う)、踊り («三匹の子豚」の踊り)

国民小学校 生活 第二冊 (1下)

第一単元 春が来た

1. 花見に行こう：自然 (校内で様々な花の特徴を観察する)、音楽 («春の神様が来た」の歌を歌う)、踊り (花が咲く様子の踊り)、生活 (花が生活の中に存在することを知る)、図画工作 (①全員は協力して校内の花・木を描いて校内の地図を作る、②紙で昆虫の形を描いて切り貼り、帽子を作る)
2. 春の天気：生活 (天気の変化を観察しながら生活の中にどんな影響があるのか考える)、音楽 («白い雲」の歌を木魚を使って歌う)、図画工作 (雨の風景の浮世絵作品を鑑賞して、自分で絵を描く)

第二単元 住まい生活

1. 住まいの環境、生活 (①自分の住まいの環境を認識して、美しい環境を作る②リサイクルの分類を身につける)、音楽 (踊りながら「家」の童謡を歌う)、図画工作 (美しい環境を創造するため飾り物を作る)

2. 親類と友達の往来：生活（①電話をかける時の礼儀を学ぶ②お客さんが来た時の礼儀を学ぶ）、音楽（音符の基本を認識しながら、「お客さんが来た」の歌を歌う）、図画工作（糸電話を作る）生活（ジュースの作り方を学ぶ）

第3单元 夏が来た

1. 太陽の光と水：生活（①太陽の光と水は人間にどのような影響に与えるのか考える②光と影の遊びと観察）、音楽（カスタネットを学びながら歌を歌う）、図画工作（水車を作る）
2. 祭日の活動：生活（民間の習俗を学ぶ）、音楽（原住民の歌を学びながら友達と一緒に踊る）、図画工作（民間の習俗のイメージを描く）

2 第二学年

国民小学校 美勞 第三冊（2上）

基本学習单元

1. 一緒に遊ぼう：クレヨンを使って、遊んでいる人物の動きを描く。
2. 大きい鶏：鶏のイメージを貼り絵で表わす。
3. 体操をする：体操をしている様子を紙版画で表す。
4. 飛び跳ねる龍：紙で折りたたみ、くり返して弾力があるおもちゃを作る。
5. 不思議な線：いろいろな曲線の描き方を学ぶ。
6. 綺麗な包装紙：棉紙を使って折り畳み、染めなどの技法を学ぶ。
7. 面白い大口おもちゃ：両面色紙を使って、口が動くおもちゃを作る。
8. 誰の組み合わせが一番面白い？：色紙の配列を組み合わせ、規則がある絵を作る。
9. 大鳥と一緒に空へ飛ぼう：棉紙に筆を使って、鳥の絵を描く。
10. 赤ちゃんがお腹がすいた：粘土を使って、動物の親子を作る。

参考单元

11. 大雨が降る：クレヨンや水彩の特性を利用して、雨の風景を描く。
12. 面白い動きのおもちゃ：厚紙を使って、左右に動くおもちゃを作る。
13. 夜の花火：暗い色の紙を使って、華やかな花火を描く。
14. 小さな人々の集団：子供の想像力を伸ばすために、逸話をもとに創造し、粘土で表す。
15. 見るとまるで・・・：石の形を想像して面白い絵を描く。
16. 一緒に囲む：美術作品を鑑賞してクレヨンで生活の様子を描く。

補充单元

- 寒暖色彩家族（鑑賞、美感触発）
- 楽しい鳥ちゃん（鑑賞、美感触発）
- 水彩の探検（材料と技法）
- 面白い粘土（材料と技法）
- スプーン家族大集合（文化の探究と訪問）

国民小学校 美勞 第四冊（2下）

基本学習单元

1. 列を作って学校へ行く：実際の体験をして、絵に表す。
2. 森林の中の火鳥：いろいろな曲線を使って、対比色で特徴のある形の鳥を描く。
3. 面白い・・・：玉の滑りの特徴を利用して、おもちゃを作る。

4. キラキラの飾り物：自然の光を使って、形や色のつるし飾りを作る。
5. 獅子王が病気だ：獅子のイメージを粘土で作る。
6. ほら、見て高く飛んでいる：対称と平衡の原理で紙トンボを作る。
7. 小さい建築士：紙の様々な材質を使って、建物をテーマに紙版画を作る。
8. 綺麗な扮装：色紙を使って、構成的な飾り物を作る。

参考单元

9. 虹の世界：紙を擦って線上にして貼り絵を作る。
10. 墨と水：フロッタージュの遊びを通して、水墨の特性を体験する。
11. 不思議な図案：色紙を使って、リズムがある画面を作る。
12. 快樂動物の家：段ボールを使って、綺麗な立体の動物を作る。
13. 創意の自転車：円形を連想して、創造的な絵を描く。
14. いろいろな夢：スチロール板を彫って、版画でいろいろな夢を表す。
15. 滑走のおもちゃ：引力学の原理を運用して、滑降おもちゃを製作する。

補充单元

- 色彩隣人一類似色（鑑賞、美感触発）
動物家族大集合（鑑賞、美感触発）
水彩の探検（材料と技法）
面白い粘土（材料と技法）
よい匂い（食べ物の文化の探究と訪問）

3 第三学年

国民小学校 美勞 第五冊（3上）

基本学習单元

1. 北風と太陽：寒暖色系を応用して、冷熱の感覚の絵を表現する。
2. 実物を包む：新聞紙で実物を包むことは感覚と印象を変える。
3. 風輪を競い合う：風力の動きの原理を応用して、回転するおもちゃを制作する。
4. 私の船が就航だ：浮力の原理を利用して、面白いおもちゃを制作をする。
5. 遊び（粘土）：粘土で面白い遊びの形を作る。
6. いろいろな花瓶：紙を切る、貼るなどの方法で対称のものを作る。
7. 不思議の魔術師：水墨の流し染めの変化で、いろいろな発想の絵を作る。
8. 珍しい鳥：切る・貼るなどの技法を使って、立体感がある鳥を作る。
9. 毛むくじゃら：厚い紙と他の素材を運用して、紙版画の制作をする。
10. 海底トンネル：ボンドと絵の具を混ぜて描く。

参考单元

11. 一緒に運動をしましょう：彩画で、肢体運動の動感を表現する。
12. 靴印画：靴の底をスタンプングとして利用し、靴底の美を発見する。
13. 缶詰が転がる：空き缶を利用して、回転するおもちゃを制作する。
14. 素晴らしい演出：水彩絵の具で印象に残った演劇などの絵を描く。
15. 瓶と缶の不思議な効用：空瓶、空き缶を芯にして、紙粘土で立体を作る。
16. ゴーゴー・ミュージック：円い形のものを利用して、くるくるおもちゃを制作する。
17. 龍舞獅子舞：中華文化の賑やかな気分を描く。

補充単元

水族奇観（鑑賞、美感触発）

赤と緑（鑑賞、美感触発）

水墨の変化を見る（材料と技法）

創意の段ボール造形（材料と技法）

子供の世界（文化の探究と訪問）

芸術家の物語（文化の探究と訪問）

国民小学校 美勞 第六冊（3下）

基本学習単元

1. え～身長が高くなった：画用紙を折りたたんで、開くと長くなったり広くなったりする絵を描く。
2. 運動会のポスター：スパッタリング、ステンシルなどのモダンテクニックでポスターを作る。
3. 深い印象の祝日活動：水墨画の表現の練習。
4. こんな黄昏を発見した：黄昏景色を観察して、水彩で描く。
5. 私の好きな遊び：粘土で遊び時の体の動作を制作する。
6. 十二支の物語：スチロール板で、十二支の版画を作る。
7. 忘れられないこと：紙と他の素材を利用して、版画を制作する。
8. 誰が一番速く走る：ゴムの弾力の原理を使って、おもちゃの車を作る。
9. 一緒にお寺へ行こう：お寺へ見学に行き、いろいろな建物の造形の美しさを体験する。

参考単元

10. 地底の世界：様々な描画用具で線状の違いによって多様な表現をする。
11. 揺れ揺れ動く：重心原理を応用して、だるまなどの揺れ動くおもちゃを制作する。
12. 見て！こんな利用できるよ：リサイクルの物や流木などを利用して、工芸品を創作する。
13. 変装パーティ：紙や紙袋などを利用して服を作る。
14. 学校で：空間の表現で楽しい学校生活を描く。
15. 段ボール箱：段ボールで実用的な箱を作る。

補充単元

綺麗な貝（鑑賞、美感触発）

対称の美（鑑賞、美感触発）

加工粘土の世界（材料と技法）

再生紙の世界（材料と技法）

民俗人形の世界（文化の探究と訪問）

芸術家の物語（文化の探究と訪問）

4 第四学年

国民小学校 美勞 第七冊（4上）

基本学習単元

1. 私の新発見：水彩あるいは水墨でいろんな景色を描く。
2. 羽毛を描く：水彩・水墨で鶏の羽の質感を描く。

3. 森林の歌：厚い紙に絵を描いておく、描いた絵を切りはずして、またスポンジで紙にインクをつけて描く。
4. 彩紋魚：調色の練習をしながら、色彩の明度の変化を学ぶ。
5. 塑像を作る：廃品と石膏を合わせて、彫刻を作る。
6. 登るのは誰が一番速い？：ゴムの弾力を運用して、登るおもちゃを制作する。
7. 花提灯：竹ひごと針金を利用して、提灯を制作する。
8. バランスがあるおもちゃ：平衡の構造を利用して、ヤジロベイのおもちゃを制作する。

参考单元

9. 誰が速い：クロッキー。
10. 音楽授業：色彩の変化で空間を表現する。
11. 昆虫を採集する：紙を切って張る・木版画で表現する。
12. 面白い高塔：粘土で立派な建物を作る。
13. 釘で繋げる：木と木を繋いで、組み立ての想像力を育てる。
14. 自分の手でやってみよう：立体作品を制作する。
15. 絵を見ましよう：鑑賞。

補充单元

綺麗な葉（鑑賞、美感触発）

色彩の軽いと重い（鑑賞、美感触発）

美しい模様を織る（材料と技法）

石膏の世界（材料と技法）

門の形（文化の探究と訪問）

芸術家の物語

国民小学校 美勞 第八冊（4下）

基本学習单元

1. ブレーメンの音楽隊：水彩画を描く。
2. 踊る線：ドリッピングの技法で絵を描く。
3. 立体カードを作る：切る・貼るなど技法で立体カードを作る。
4. 輪軸車：空瓶や空き缶・ゴムを使って、糸車を作る。
5. 蛙の模様：水墨画を描く。
6. 凧：凧を作る。
7. 美しい陶器：陶芸を制作する。
8. 版画（自分の表情）：木版画を制作する。

参考单元

9. 版画（黒白）：木版画を制作して、単色で印刷する。
10. 花が満開：水彩画を描く。
11. 実用的な置物：板を組み合わせて、置物棚を制作する。
12. 線材で飾り物を作りましよう：線材の特徴を活用して、立体の飾り物を設計する。
13. リズムのある線条色彩：リズム感のある水彩画を描く。
14. 編む技法で作る：空間と造形創作の体験。
15. 動くおもちゃ：引っばる構造を運用して、面白いおもちゃを制作する。

16. 水墨画展を見学する：好きな水墨画を鑑賞して、理解する。

補充单元

美しい山林（鑑賞、美感触発）

踊る線と色彩（鑑賞、美感触発）

印と生活（材料と技法）

版画の世界（材料と技法）

美しいランプ（文化の探究と訪問）

芸術家の物語

5 第5学年

国民小学校 美劳 第九册（5上）

基本学習单元

1. バイクと自転車：自転車、バイクの質感と前後の関係を単色線状で表現する。
様々な筆（クレヨン・木炭筆・鉛筆など）でいろいろな質感を描きましょう。
2. 西遊記：いろいろな混色技法を使って、面白い絵を描く。
3. 美しい陶器：陶芸を制作する。
4. 動くおもちゃ：牛乳パックを利用して、針金で動くおもちゃを作る。
5. 花瓶：水墨、水彩を運用して、静物画を描く。
6. 人物の版画：木版の単色印刷あるいは彩色の表現練習。
7. コンピュータでカードを作りましょう：パソコンで、メディアを通してカードを制作する。
8. 顔の隈取：中国文化の理解を通して、劇の隈取をお面にして制作する。

参考单元

9. 昔の建物：混色の技法を身につけて、昔の建物の美しさを感じる。
10. 美しい海洋世界：石膏版画の技法をで海の美しさ表現する。
11. 万華鏡：鏡の反射原理で万華鏡を制作する。
12. 木彫り：流木と板など面白い形を使って、創造的な表現を練習する。
13. スポンジ素材を利用して、造形の表現：スポンジの素材を使って、表現する。
14. 学校環境を綺麗にしよう：校内の環境を美化する。
15. 木工作品の見学：台湾伝統の作品を鑑賞する。

補充单元

色彩の強弱（鑑賞、美感触発）

大自然の表情（鑑賞、美感触発）

実用の木工（材料と技法）

コンピュータで製図と映像処理（材料と技法）

台湾の汽車と電車（文化の探究と訪問）

国民小学校 美劳 第十册（5下）

基本学習单元

1. 新しい角度から表現：遠近感・空間感の技法を身につける。
2. 花や昆虫：ゴム版画で表現をする。

3. 龍船をこぐ：水墨技法を使って、生き生きとした競争を表現する。
4. 獅子頭制作：獅子頭を制作して、伝統民俗の芸術を認識する。
5. 面白い紙箱：正しい展開図を画いて、紙を切ったり、組み合わせたりして紙箱を作る。
6. 高塔の制作：体験しながら、細木で高塔を設計、制作する。
7. 陶芸の制作：陶芸の製作過程で陶器の美を身につける。
8. 靴の連想：靴の形と機能を観察、体験してから、想像力を発想し、表現する。

参考単元

9. 想像の世界（もしこんな木が存在すれば・・・）：コラージュによって想像の世界を表現する。
10. 綺麗な宝島へ：色彩を利用して、統一と調和の美しさを表現する。
11. 面白い頭像：石で彫刻作品をつくる。
12. ここはどこ：針金を使って看板の飾りを作る。
13. 環境を美しくしよう：糸鋸を使って、板で飾り物をつくる
14. 操り人形（傀儡）：操り人形（傀儡）を作って、中国伝統の劇曲を理解する。
15. お猿さん：回転の原理でおもちゃを作る。

補充単元

台湾四季の美（鑑賞、美感触発）

愉快的調和（鑑賞、美感触発）

石材の美（材料と技法）

影像と撮影（材料と技法）

船（文化の探究と訪問）

6 第六学年

国民小学校 美勞 第十一冊（6上）

基本学習単元

1. 団結が力である：物の遠近、大小の変化と表情を線で表現する。
2. 市場の一部分：水彩、クレヨンで市場の人物や空間を画く。
3. 郷土の風景：郷土の自然の情景を木版で表す。
4. E世代の新言葉：年賀状などコンピュータを使って、伝統芸術を体験、認識する。
5. いろいろな住宅：粘土のいろいろな方法で創造的な住宅を作る。
6. 平衡の秘密：平衡の原理で吊飾りものを作る。
7. 影絵人形：民間伝統芸術の体験しながら、影絵人形をつくる。
8. お寺と橋：建築造形をいろいろな視点から観察して、絵を描く。

参考単元

9. 田園風景：田園風景を構図と色彩で空間感を表現する。
10. 詩歌や絵画の境地：水墨と水彩の技法で表現する。
11. 宇宙の旅：金属の材料で宇宙船模型の創意の発想をつくる。
12. 理想の住宅：段ボールなどの材料でインテリアなど家具模型を作る。
13. 学校内の景観：（芸術の環境を体験しながら、いろいろな素材で景観彫刻を作る。
14. いろいろな感覚：手描きの絵とコンピュータの絵でいろいろな芸術の表現を感じる。
15. モザイクタイルの世界：モザイクタイルを体験する。

補充单元

芸術精華を認識し—故宮とルーブル美術館（鑑賞、美感触発）

花ちゃんと草ちゃんの生命力（鑑賞、美感触発）

生活を変える化学合成材料（材料と技法）

生活録画（材料と技法）

私たちの住まい（文化の探究と訪問）

国民小学校 美勞第十二冊（6下）

基本学習单元

1. 特殊な車：線で造形の表現を描く。
2. 豊作の季節：豊作の季節の美しさを水墨で描く。
3. 楽しい段ボール：段ボールを使っていろいろな方法で造形を作る。
4. いろんな：木工の基本技法で写真立てを作る。
5. 針金で動物を作りましょう：針金を使って、造形を作る。
6. 風雨で：水彩で雨の風景を表現する。
7. 指人形：民間伝統芸術の体験しながら、指人形をつくる。
8. 光の世界：光るものを利用して作る。
9. 風の音：風鈴を作る。

参考单元

10. 絵の構図：写生で構図を決めて絵を描く。
11. 神秘の夜景：夜の光と暗さ変化を観察しながら、絵を描く。
12. 絵の中の絵：版画と水彩の組み合わせで想像世界を描く。
13. 私の絵本：絵本を作る。
14. 自画像：自画像を鑑賞しながら、画家の世界を理解する。
15. 廃品の新発見：廃品を利用して、創意のものを作る。

補充单元

古めかしい町（鑑賞、美感触発）

大きいほど美しい（鑑賞、美感触発）

自己の世界を創造しよう（材料と技法）

飾り物の塗料と方法（材料と技法）

橋の旅（文化の探究と訪問）

III 教材の特徴

前章での教科書の教材の内容から考えられることは以下のようなことがあげられる。

1 一学年の「生活」においては社会科、音楽、道徳などの内容が総合されており、美術に関しても单元ごとの題材に共通性を持ちながら進められている。美術独自の主題を設定するのではなく、生活全体の主題において美術で学習する内容を題材としている。

2 基本学習の单元と参考单元によって構成されており、選択の幅が広い。基本学習における内容には伝統文化との関連のある題材が含まれている。それは広義の中国文化である。また、参考楽手では創造的な表現を目的とする題材が比較的多く含まれている。発展的な学習を促すためには適切である。

3 技法技術の解説、指導が重視されている。特に、基本学習においては表現のための技法技術の習得が重視されていて、参考作品の提示、技法の紹介がなされている。それは絵画表現にかかわるものから工作や立体表現の技術にかかわる基礎的技法技術である。

4 3に関わるものであるが、指導法において教師主導になっている傾向がある。基礎基本の内容を伝達するということからすれば学習形態が教師主導になる場合が多いであろう。もちろん題材によって異なるものである。

5 補充単元では鑑賞教育と伝統文化の重視している。補充単元では発展的な学習を促す場合に選択されるものであるが、文化の伝達という美術教育の持つ一つの特色を提示している。

以上が教科書の題材に見られる特徴である。現段階では教育課程が改訂され学年進行によって教科名も内容も改訂されていく段階にある。その傾向としては総合化へと向かっているが、美術教育がその学習領域を拡大することで美術に関わる基礎的内容の習得と創造力等の美術の特性からもとらされる能力の育成を保証することができるのかは今後の課題であろう。

注

- 1 「修訂過程及特色」(<http://teach.eje.edu.tw/9CC/brief/brief7.php>)
- 2 本稿で使用した教科書は全て康軒文教（事業）出版のものである。2002年刊行。

付記

本稿の作成に当たり、ⅠとⅢを福田が、Ⅱを劉が担当した。